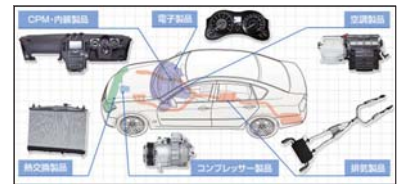


## カルソニックカンセイ株式会社 様



## &lt;カルソニックカンセイについて&gt;

国内外の多くの自動車メーカーに製品を提供。グローバルな総合自動車部品メーカーとして、自動車を作る上で不可欠な多種多様な部品の設計・開発から製造・販売までを手がけるカルソニックカンセイ株式会社(以下、カルソニックカンセイ)。空調、電子・電装、内装、熱交換、排気、電気自動車用製品等、幅広い領域の部品を取り扱っている。資本金 414.56 億円、連結 18,818 名/単独 3,615 名(2013 年 3 月 31 日現在)。



※カルソニックカンセイ株式会社ホームページより転載

## 「図面管理システムの標準ビューアとして、3,000 名で 10 年以上、Brava を活用しています」

下段右端：グローバルテクノロジー本部 デジタル化推進グループ 主担 武 幸信氏、下段左端：荒木 翔太郎氏、下段左から 2 番目：佐竹 義史氏、上段左から 2 番目：北村 彰吾氏、下段右から 3 番目：小野 正美氏、上段右から 2 番目：同部 リソース マネジメントグループ 山元 由美子氏、下段右から 2 番目：蓮見 裕義氏、上段左から 3 番目：シーケーエンジニアリング 株式会社 業務革新チーム EL 古瀬 直之氏

上段左端：弊社執行役員 川喜田、上段右端：シニアエンジニア 大員

総合自動車部品メーカーとしてグローバルにビジネスを展開するカルソニックカンセイ株式会社。同社では、図面管理システムの標準ビューアとして、10 年間「Brava Desktop」を利用しています。

### もくじ

1. 3,000 人が利用する図面管理システムのビューアとして Brava を採用
2. Brava と気付かずに Windows 標準ビューアのように使用しています
3. 約 10 年間、トラブルがなく、ユーザーから操作に関する問い合わせもありません
4. 図面比較チェックを、Brava で正確に短時間でやりたい
5. 100 万点以上の TIFF 図面を、よりセキュアに海外拠点と共有していきたい

## 3,000 人が利用する 図面管理システムのビューアとして Brava を採用

### — Brava を導入した経緯について教えてください。

当社では 2002 年から、全社的に PDM(Product Data Management)を展開し、閲覧用の図面は TIFF データで統一することにしました。その際、ビューアは Windows に標準で搭載されているものを利用していました。



“10 年前、PDM を展開したときから Brava を使い続けています(古瀬氏)”

しかし、当社の製品には、車のコックピットモジュールの主要構成部品であるインストルメントパネルのように、大きなサイズの製品が数多くありました。そのため、大判・長尺の TIFF 図面

を閲覧しようとする、サイズが大きすぎて表示できなかったり、拡大や縮小などの動作がスムーズに動かなかつたため、業務では使い物になりませんでした。

3,000 人の作業員が TIFF 図面の閲覧をしているため、もっと効率よくデータ閲覧できるビューア製品がないか探したところ、Brava に巡り会いました。

### — Brava を選んだ理由を教えてください。

理由は次の 2 つです。

#### <理由 1：操作感が優れ、表示速度が軽快>

大判・長尺の TIFF 図面でも瞬時に開くことができ、拡大や縮小もスムーズに表示することができたからです。Windows 標準ビューアを使用していた時には、開くことができなかったファイルもすぐに開くことができ、また開くのに時間がかかっていたデータも素早く開くことができるようになりました。それにより、作業効率が向上し、閲覧、操作する際の動作待ちストレスを減らせることができました。

#### <理由 2：機能とコストのバランスの良さ>

価格と機能のバランスが適当でした。当社の業務では「見る」という機能の部分が迅速かつ確実にできれば充分でした。Windows 標準ビューア



“図面データ 100 万点以上が TIFF データで保管・管理されており、Brava を使って閲覧しています(武氏)”

ではサクサクと見ることができず、他製品だと多機能すぎるため、その分コストがかかってしまいます。Brava であれば機能と対応フォーマットによって細かい価格設定が設けられているため、必要な機能に絞ってコストを抑えることが可能でした。

## Brava と気付かずに Windows 標準ビューアのように 使用しています

### — Brava をどのように使用していますか？

TIFF 図面の閲覧ソフトとして使用しています。TIFF 図面を見るときは、特定の箇所を拡大したり、図面全体を見たりする作業の繰り返しです。また、拡大したまま上下に動かすこともあります。以前使用していた Windows 標準ビューアでは、表示に時間がかかり、スムーズに動かすことが出来ませんでした。Brava 導入後は大判・長尺の TIFF 図面でも、開くまでの時間が短縮され、表示後の拡大縮小などの動作スピードも高速になりました。この優れた操作性により、業務効率は格段に高まりました。

現在では、Brava があたたかも Windows 標準ビューアのように、多くのユーザーが使用しています。また、特に制限はしていないため、一部のユー